

高木 まり

(2020年夏号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております!

埼玉県議会議員
高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(3期目)。福祉保健医療委員会に所属。会派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



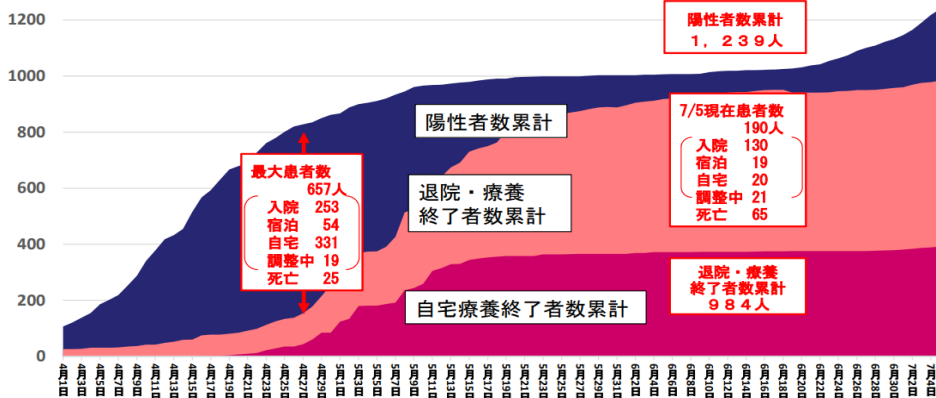
新型コロナウイルス感染症

第2波の到来に備えよ。

—— 6月定例会で107億4118万円の補正予算を可決

新型コロナウイルスは驚異的な伝播力で世界に猛威を振るっています。埼玉県でも、医療関係者をはじめとするエッセンシャルワーカーの皆さん、そして県民の皆さんの自粛へのご協力の賜物で、なんとか医療崩壊を起こさず、第一波を乗り切ることができましたが、再び感染者数の増加傾向が見られ、第二波への備えが欠かせません。徹底した検査を行ってウィルスの隔離を行い、同時に経済を回していく方針ですが、確保病床の増強計画を策定するなど、体制整備が進められています。

陽性者数と退院・療養終了者数の推移(累計)



高木まりは、6月定例会で新型コロナウイルス対策について、一般質問を行いました。



- ・第2波に備えた**病床確保**について(国策で抑えられた医療資源不足を補うためにできること)
- ・全ての県民に**情報**を届ける方法について
- ・休校期間中の学習の在り方について:**双方向のオンラインの実現**を
- ・休校期間の子どもの**心のケア**を

補正予算の主な内容

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と第2波への備え **30億3,901万3千円**

- ▶民間検査機関におけるPCR検査体制の拡充や抗原検査の導入
- ▶重症患者治療体制を強化するためのTele-ICU体制整備への助成等

○中小企業に対する資金繰り支援 **56億2,690万円**

- ▶新型コロナウイルス感染症対応資金及び経営安定資金の融資枠の更なる拡大

○学びの機会の確保に向けた環境整備 **9億3,192万9千円**

- ▶県立学校におけるICT環境の早期整備による遠隔学習機能の強化等



検査をしっかりと!

- ★PCR検査件数 300件/日→1000件/日へ。
- ★抗原検査(短時間で判明。症状ある方の検査に向く。) 1000件/日
- ★病床確保 7/6 大野知事は一時240床に縮小していた対応病床を600床に戻すよう協力病院に要請。

9月定例会
9/24(木)~10/14(水)
の予定です。

新型コロナウイルス対策のなぜ？

6月定例会の質問などから

Q:なぜ第1波では、PCR検査数が伸びなかったのですか？

A:元の国の検査基準（37.5℃以上の発熱が4日以上など）が厳しく、埼玉県では医師から依頼があれば国基準以外でも検査する体制にしていますが、それでも苦情の寄せられる状況でした。また、検査を受け付ける**保健センターの電話（＝帰国者接触者相談センター）がマンパワーの限界でつながらない状況**となり、検査数を伸ばせなかった一因となりました。

Q:県内で自宅療養中の2名の死亡者が出た際の**待機者数が他県に比べて多かったのはなぜ**ですか？

A:埼玉県は**国の病床規制や医師養成・配置政策により**、一般病床数、医師数ともに、人口あたりで見ると全国最低になっています。**元々医療資源が少なく、ぎりぎりの運営をしているので**、コロナ対応で病床を空けることがとても困難でした。しかし、最終的には、600床を確保し、対応しました。今後はピーク時1400床確保をしていきます。

Q:なぜ**休校期間に双方向のオンライン教育（先生の授業をリアルタイムで家庭で受ける）を行うことができなかった**のですか？

A:学校側に、授業をリアルタイムで配信できる**容量の大きい通信環境が整っていなかった**ことが最大の原因です。このため、オンライン対応でも、動画配信のみの自治体が多く見られました。本来こうした環境整備は、国のGIGAスクール構想で、今年度から4ヵ年で整備することになっていましたが、休校期間には間に合っていませんでした。今回の反省踏まえ、今年度中に県立高校では整備されます。

新型コロナウイルス関連情報については、
埼玉県のホームページをご覧ください。



★2月定例会、予算委員として質問に立つ



環境農林部、教育局部門、総括質疑（新型コロナ対策中心に）質問しました。この中でいち早く宿泊療養施設の準備の必要性を訴えており、整備の遅れで4月に自宅療養中の死亡2例を出したことは、忸怩たる思いがあります。

★4月30日臨時会

緊急事態宣言下の対応で
休業への協力金など

一般会計 511億781万円

を可決。

- ▶マスク・消毒液等の確保 ▶検査体制の強化 ▶医療提供体制の強化 ▶情報発信の充実 等
- ▶中小企業の資金繰り支援 ▶事業継続に困る中小・小規模事業者等への支援 等

令和3年4月 県立戸田かけはし高等特別支援学校開校へ

生徒数の増加に伴い、教室の過密化が問題になっている特別支援学校ですが、県内で初めて高校敷地内（戸田翔陽高校）に、新校を設置する運びになりました。県南部地域の特別支援学校の過密緩和が図られます。

- 設置学部等 知的障害・高等部（普通科）／240人程度



高木まり県政報告会 プロジェクトミーティングのお知らせ

「県では何をやっているの?」「ニュースを見ていて意見がある!」「自分の住んでいるまちはどうなるの?」…こんなことを考えている皆さん、ぜひお気軽にお出かけください。予約や入場料はおりません。

- とき: 8月30日(日) 14:00~16:00
- テーマ: 新型コロナウイルスに立ち向かう
- ところ: プラザノース第4セミナールーム

さいたま市北区宮原町1丁目852番地1 TEL:048-653-9255
*駐車場あり *電車:ニューシャトル「加茂宮駅」徒歩5分 *バス:JR宮原駅より「コミュニティバス北区役所線」北区役所下車/JR大宮駅より「上尾駅東口行き」北区役所下車

編集後記

長雨が続くこの日の頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。
1月定例会のご報告レポートは、緊急事態宣言下でお届けできない状況になってしまったので、久しぶりの発行になります。

6月定例会では、一般質問をしているのでその内容をもっと詳しくお伝えしたかったのですが、紙面が限られて残念です。コロナ下の県議会は、密を避けて、別室モニター参加を取り入れるなど工夫しています。

今、アタリコロナとかウィズコロナという言葉がありますが、こうしたピンチも、新しい時代に対応する為のいい機会を捉え、色々なことを発信してみようかと思っています。(高木)

